

「コミュニティー・ハイスクール事業報告」

下仁田高校は群馬県教育委員会から「ぐんまコミュニティー・ハイスクール」の指定を受け3年目となりました。この事業は地域に親しまれる高校を目指した学校づくりを推進するものです。今年度も様々な取組を実施いたしました。

世界文化遺産「荒船風穴」のボランティアガイド、下仁田小学校の外国語活動への参加、本校ダンス部と富岡特別支援学校との交流など。さらに地域の伝統文化芸能を継承するための取組も予定しています。

▼荒船風穴ボランティア・ガイド



▼富岡特別支援学校との交流



▼下仁田小学校の外国語活動参加



今年も販売甲子園に参加しました！

11月18日(土)・19日(日)の2日間、高崎市連雀町大手前通りにて開催された、今年で第10回目となる「熱血！高校生販売甲子園」に出場しました。本校は下仁田特産の下仁田ネギを使った「ねぎま」と下仁田のこんにやくを使った「こんにやくのコンポート」の2品を販売しました。作る人、販売する人、PRする人などそれぞれの担当が一体となって販売活動を展開しました。ご来場くださった皆様、本校の商品をお買い上げいただいた皆様、応援して下さった皆様、たいへんありがとうございました。

第15回文化発表会が行われました

見せつけろ!! 元気で輝く下高生を with しもんだ

12月16日(土)本校体育館において、第15回文化発表会が行われました。

午前中は、授業で学んだ成果発表や総合的な学習の時間での体験発表、生徒会による荒船風穴ボランティアガイドの報告や先日実施した下仁田小学校との英語交流活動の報告などが行われました。午後は各クラスによる出し物や3学年の先生方によるスライド上映、ダンス部のパフォーマンスなどが行われました。

また体育館後方には、文化部や授業での作品なども展示され、多くの保護者の方にご覧いただきました。

体育館はとても寒かったですが、生徒たちの熱気にあふれていました。ご来場いただいた保護者の皆様、関係者の皆様、ありがとうございました。

